

2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月5日

上場会社名 株式会社指月電機製作所

上場取引所 東

コード番号 6994 URL <http://www.shizuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 足達 信章

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役経理担当 (氏名) 大槻 正教

TEL 0798-74-5821

四半期報告書提出予定日 2021年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	5,388	19.4	188		230		161	
2021年3月期第1四半期	4,514	16.6	87		60		169	

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 200百万円 (%) 2021年3月期第1四半期 18百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	4.89	
2021年3月期第1四半期	5.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	31,151	24,300	76.9	725.74
2021年3月期	31,355	24,334	76.5	726.65

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 23,947百万円 2021年3月期 23,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		7.00	7.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		3.00		5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,570	17.1	550	499.3	530	256.9	330		10.00
通期	24,200	10.9	1,350	93.2	1,400	26.2	900	22.3	27.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	33,061,003 株	2021年3月期	33,061,003 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	64,293 株	2021年3月期	64,283 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	32,996,712 株	2021年3月期1Q	32,996,960 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の普及や各国政府の経済対策により、米国・欧州を中心に経済は前年度比で回復基調にあります。一方で、変異株等による感染再拡大の波が断続的に発生しており、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループの市場では、脱炭素への社会的な要請を背景とした電気自動車の需要は継続的に拡大しております。一方、電力/産業のインフラ設備に関しましては、需要が低調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、電力機器システムでは減収となりましたが、コンデンサ・モジュールのx E V用コンデンサが大きく伸長したことで、合計では前年同期比19.4%増加の5,388百万円となりました。

損益につきましては、電子部品他部材の供給逼迫の影響による仕入価格の高騰の影響もありましたが、コスト改善の着実な進展もあり、営業利益188百万円（前年同期は87百万円の営業損失）、経常利益230百万円（前年同期は60百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は161百万円（前年同期は169百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、会計方針の変更として、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。詳細については、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご参照ください。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
売上高	4,514	5,388	19.4%
営業利益又は営業損失（△）	△87	188	—
経常利益又は経常損失（△）	△60	230	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△169	161	—

なお、セグメント別での結果は次のとおりであります。

①コンデンサ・モジュール

x E V用コンデンサが前年同期の生産調整による影響から回復し、大きく伸長した結果、売上高は4,176百万円（前年同期比32.5%増加）となりました。

②電力機器システム

力率改善装置、電力品質改善装置が低調に推移した結果、売上高は1,212百万円（前年同期比11.1%減少）となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第1四半期連結累計期間	2022年3月期 第1四半期連結累計期間	増減率
コンデンサ・モジュール	3,151	4,176	32.5%
電力機器システム	1,363	1,212	△11.1%
売上高計	4,514	5,388	19.4%

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は31,151百万円となり、前連結会計年度末に比べ203百万円の減少となりました。増減の主なものは、現金及び預金の減少209百万円、受取手形及び売掛金の減少318百万円及び機械装置及び運搬具の増加274百万円等によるものであります。

負債は6,851百万円となり、前連結会計年度末に比べ169百万円の減少となりました。増減の主なものは、賞与引当金の減少251百万円、長期借入金の増加93百万円等であります。

純資産は24,300百万円となり、自己資本比率は76.9%と0.4ポイント増加いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年5月13日に公表いたしました公表値に変更ございません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,682,017	5,472,729
受取手形及び売掛金	5,590,763	5,272,532
電子記録債権	2,121,799	2,268,742
商品及び製品	757,558	661,186
仕掛品	436,971	480,382
原材料及び貯蔵品	721,422	784,472
その他	125,755	146,744
貸倒引当金	△6,906	△6,670
流動資産合計	15,429,383	15,080,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,306,183	4,245,403
機械装置及び運搬具（純額）	2,994,931	3,269,297
土地	4,122,779	4,122,996
建設仮勘定	1,063,191	1,007,599
その他（純額）	284,657	295,910
有形固定資産合計	12,771,742	12,941,208
無形固定資産		
ソフトウェア	110,685	152,309
その他	337,807	328,141
無形固定資産合計	448,493	480,450
投資その他の資産		
投資有価証券	1,784,800	1,752,293
長期貸付金	343,153	346,748
繰延税金資産	363,095	329,780
退職給付に係る資産	131,516	141,684
その他	82,998	79,622
貸倒引当金	△30	△30
投資その他の資産合計	2,705,534	2,650,099
固定資産合計	15,925,770	16,071,758
資産合計	31,355,153	31,151,878

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,128,897	1,016,592
未払費用	1,084,052	1,448,482
未払法人税等	208,959	40,210
賞与引当金	492,047	240,462
役員賞与引当金	40,000	11,000
製品保証引当金	256,080	254,265
その他	579,738	493,635
流動負債合計	3,789,775	3,504,648
固定負債		
長期借入金	1,800,000	1,893,264
長期未払費用	140,964	138,152
再評価に係る繰延税金負債	1,001,965	1,001,965
退職給付に係る負債	213,767	216,222
その他	74,142	96,981
固定負債合計	3,230,839	3,346,585
負債合計	7,020,614	6,851,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	4,276,006	4,276,006
利益剰余金	12,266,872	12,194,081
自己株式	△21,362	△21,368
株主資本合計	21,523,262	21,450,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	968,775	953,232
土地再評価差額金	1,971,993	1,971,993
為替換算調整勘定	△660,838	△597,928
退職給付に係る調整累計額	173,979	169,430
その他の包括利益累計額合計	2,453,909	2,496,727
非支配株主持分	357,366	353,451
純資産合計	24,334,539	24,300,644
負債純資産合計	31,355,153	31,151,878

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	4,514,580	5,388,330
売上原価	3,498,568	4,165,048
売上総利益	1,016,012	1,223,282
販売費及び一般管理費		
給料及び賃金	269,788	275,990
賞与引当金繰入額	45,914	55,912
役員賞与引当金繰入額	-	11,000
退職給付費用	10,642	9,459
その他	777,593	682,083
販売費及び一般管理費合計	1,103,938	1,034,445
営業利益又は営業損失(△)	△87,926	188,836
営業外収益		
受取利息	2,514	1,618
受取配当金	15,234	17,259
固定資産賃貸料	11,333	11,408
スクラップ売却益	23,309	45,065
売電収入	8,146	7,403
助成金収入	38,783	8,513
その他	8,937	14,155
営業外収益合計	108,261	105,423
営業外費用		
支払利息	1,308	2,778
持分法による投資損失	33,474	33,870
債権売却損	2,661	1,540
為替差損	25,042	7,204
売電費用	4,363	3,981
その他	13,622	14,411
営業外費用合計	80,473	63,787
経常利益又は経常損失(△)	△60,138	230,472
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△60,138	230,472
法人税、住民税及び事業税	14,807	4,167
法人税等調整額	92,801	58,521
法人税等合計	107,608	62,689
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△167,747	167,782
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,884	6,413
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△169,631	161,369

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△167,747	167,782
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	110,096	△15,543
為替換算調整勘定	40,981	52,581
退職給付に係る調整額	△1,688	△4,549
その他の包括利益合計	149,389	32,489
四半期包括利益	△18,358	200,271
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,602	204,186
非支配株主に係る四半期包括利益	17,244	△3,915

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより、従来は販売費及び一般管理費に計上しておりました販売手数料の一部については、売上高から減額しております。また、有償受給取引については、従来は有償支給元への売り戻し時に売上高と売上原価等を計上しておりましたが、加工代相当額のみを純額で収益として認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は74,994千円減少し、売上原価は26,039千円減少し、販売費及び一般管理費は48,955千円減少しております。また、利益剰余金の当期首残高に与える影響は軽微であります。

なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,151,039	1,363,541	4,514,580	—	4,514,580
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,151,039	1,363,541	4,514,580	—	4,514,580
セグメント利益	53,695	316,548	370,244	△458,170	△87,926

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△458,170
合計	△458,170

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,176,067	1,212,263	5,388,330	—	5,388,330
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,176,067	1,212,263	5,388,330	—	5,388,330
セグメント利益	394,214	256,836	651,050	△462,214	188,836

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△462,214
合計	△462,214

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益の算定方法を同様に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の売上高は、それぞれ「コンデンサ・モジュール事業」で26,039千円、「電力機器システム事業」で48,955千円減少しております。なお、セグメント利益の金額に与える影響はありません。